

第7回、第8回政策調整会議結果報告

1 日 時 平成22年10月26日(火) 13時00分～16時45分
平成22年10月27日(水) 13時00分～16時00分
平成22年11月 4日(木) 13時00分～17時20分

2 場 所 役場2階 審議室

3 出席者

《構成員》 田浦副町長、田中総務課長、岡崎保健福祉課長、
北向建設水道課長、前田産業振興課長、中田町民生活課長、
服部教育振興課長

《説明者》 社会教育班 水谷主幹、狩野主査
ラベンダーハイツ 大場所長、進藤次長
中央保育所 松井施設長
建設水道課 松本技術審査担当課長
生活環境班 林主幹
学校教育班 大石主幹
保健福祉課 岡崎健康づくり担当課長
基地調整室 山内主査
車両班 赤間主任

《庶務》 総務課企画財政班 北川主幹、新井主任

4 内 容

実施計画策定に伴う事前評価

第7回 10月26日(火)

1 町営スキーリフト整備事業

[事業内容]

・スキーリフトをH23からH28にかけて計画的に修繕整備を行う。(H23～
H28、28,700千円)

[協議意見]

- ・さらなる利用促進が必要。
- ・町営スキー場は、当然、存続させるべき施設であり、リフトも同様である。

[総括]

- ・要望どおりの整備とするが、さらなる利用促進を図ること。
- ・建設から25年を超えており、将来的にリフトを更新するときには、現状のTバーリフトだけではなく、チェア式についても検討する必要がある。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

2 公民館分館整備事業

[事業内容]

- ・ H 2 3 →分館トイレの洋式化改修（3,680 千円）、コミュニティ広場遊具修繕撤去（積算中）
- ・ H 2 4 →里仁体育館解体（2,300 千円）、屋外トイレ撤去（積算中）
- ・ H 2 5 →東中分館屋根・外壁塗装、玄関改修（10,000 千円）

[協議意見]

- ・さらなる利用促進が必要。

[総括]

- ・東中分館以外は計画どおり実施。
- ・積算中のものは、早急に積算すること。
- ・遊具撤去については、他課と調整して有効活用を図ること。
- ・東中分館整備は、今後の見通しを考慮しながら、整備年度を決定する必要があるため、今回の実施計画には計上しない。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A

3 清富多世代交流センター整備事業

[事業内容]

- ・社会教育委員等で協議した結果、売却よりもこれまでの利用にかかる課題等を整理して、利用を継続することが最善であるとの結果にいたっている。その結果により、下記の整備が必要となる。（売却した場合、約1億円の補助金返還が必要）
- ・ H 2 3 →温風暖房機排気ファン取替（429 千円）。
- ・ H 2 6、H 2 7 →屋上防水改修、外壁・屋根塗装（14,829 千円）

[総括]

- ・さらなる利用促進のため、具体的な利用計画をたてたうえで、再協議を行う。
- ・清富分館の損傷が激しいため、今後、分館としても併用として使用することができないか、地域住民と協議を行うこと。

4 運動公園 テニスコート整備事業

[事業内容]

- ・ H 2 3 →ハードコート1面を砂入人工芝コートへ改修（16,600 千円）、実施設計（300 千円）。
- ・ H 2 4 →クレーコート1面を砂入人工芝コートへ改修（16,600 千円）。
- ・ H 2 5 →クレーコート2面を砂入人工芝コートへ改修（33,200 千円）。
- ・ H 2 6 →フェンス改修（7,000 千円）
- ・財源→特定防衛施設周辺整備調整交付金

[総括]

- ・ H 2 3 にハードコート 1 面の改修を行う。ただし、改修方法は、調整交付金額、全予算要求額を考慮したうえで、決定する。
- ・ H 2 4 以降については、H 2 3 改修後の利用状況等を考慮したうえで、整備を位置付けるため、実施計画に計上しない。

* 運動公園 野球場整備事業

[事業内容]

- ・ H 2 3 →内野表土取替改修 (8,110 千円)、スコアボード塗装 (2,020 千円)

[総括]

- ・ 計画どおり実施とするが、事業費を精査すること。

* 運動公園 グラウンド整備事業

[事業内容]

- ・ H 2 3 →散水用ボーリング工事 (6,000 千円)、スプリンクラー (固定式 6 基、移動式 2 基) 設置 (11,400 千円)

[総括]

- ・ ボーリング工事は行わない。
- ・ スプリンクラー設置は、固定式をやめ、移動式のみとし、事業費を精査すること。

* 社会教育総合センター整備事業

[事業内容]

- ・ H 2 3 →屋上防水 (1,500 千円)
- ・ H 2 4 →グラウンド芝生改修 (2,000 千円)、アリーナコートライン改修 (1,000 千円)、アリーナ不陸調整 (2,000 千円)
- ・ H 2 5 →トレーニングマシン更新 (5,000 千円)、財源→特定防衛施設周辺整備調整交付金

[総括]

- ・ 計画どおり実施。

5 B & G 海洋センター整備事業

[事業内容]

- ・ H 2 5 →上屋シート改修、鉄骨塗装、管理棟塗装 (18,270 千円)。
- ・ 財源→B & G 財団 地域海洋センター修繕等助成事業

[総括]

- ・ H 2 6 実施とする。
- ・ 必要性→ A、緊急性→ A、効率性→ A、公平性→ A、評価→ A。

第 8 回 1 0 月 2 7 日 (水)

6 ラベンダーハイツ 感染症予防対策スーパー次亜水生成機導入事業

[事業内容]

- ・ スーパー次亜水生成機 1 台、噴霧器 1 台、ポータブル噴霧器 1 0 台を H 2 3 年から 5 年リースで導入。(1 年 659 千円)

[総括]

- ・ 感染症予防対策を徹底する必要がある、計画どおり実施する。
- ・ 必要性→ A、緊急性→ A、効率性→ A、公平性→ A、評価→ A。

7 中央保育所 給食管理システム導入事業

[事業内容]

- ・ 給食管理システムを H 2 3 年から 5 年リースで導入。(1 年 168 千円)

[総括]

- ・ 事務処理効率化のため、計画どおり実施する。
- ・ 必要性→ A、緊急性→ A、効率性→ A、公平性→ A、評価→ A。

8 北 2 8 号西道路局部改良工事

[事業内容]

- ・ 急カーブ区間の緩和工事 (H 2 4 ~ H 2 7 160,000 千円)

[総括]

- ・ 他の未整備道路全体の整備計画をたてたうえで、再度、協議する。
- ・ 工事着手までは、標識等により、より安全性が保たれるように対応すること。

9 墓地整備事業

[事業内容]

- ・ (H 2 1 事前評価により) 未建立区画の返還等を各利用者と協議した結果、当初返還等を見込んでいた区画数よりも大幅に下回ったため、H 2 3 からの区画造成が必要。

- ・ 1 0 0 区画造成 (H 2 3 ~ H 2 4 29,000 千円)

[協議意見]

- ・ 何年後までの区画を整備する必要があるのか。それにより、区画整備箇所の選定が変更になるのではないか。
- ・ 区画だけではなく、駐車場等も含めた、墓地全体の整備計画が必要。

[総括]

- ・上記意見をふまえた整備計画をたてたあとに、再度、協議を行う。

10 環境対策促進事業

[事業内容]

- ・上富良野町地球温暖化対策実行計画等による、CO₂削減推進のための補助。
- ・生活灯の省エネ型への改修補助 事業費の3/4補助（上限20千円）（H23～H28、6年間で60,000千円）
- ・家庭用生ゴミ処理機購入補助、購入価格の1/2補助（上限20千円）（H23～H25、3年間で180千円）
- ・ダンボールで生ゴミ堆肥化キット購入補助、1千円補助（H23～H25、3年間で300千円）
- ・個人住宅用新エネ・省エネ暖房及び給湯器設備等導入促進補助（H24～H26、3年間で7,020千円）

[協議意見]

- ・CO₂削減効果を明らかにする必要がある。
- ・ゴミ減量化対策としてコンポスト購入補助を行っていたが、一定の成果が見られたので事業終了としており、今後さらに生ゴミ処理機等の補助を行うことが必要か。
- ・他の住宅関連補助（バリアフリー、耐震化等）等を含め、関係各課を調整したうえで、制度設計する必要がある。

[総括]

- ・上記意見により、精度をたかめたうえで再度協議を行う。

11 道営かんがい排水事業（島津地区）

[事業内容]

- ・北海道が事業主体となり、市街地を横断する幹線用水施設の更新を行う。
- ・H25～H26、55,000千円

[総括]

- ・計画どおり実施。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

11月4日（木）

12 上富良野小学校校舎改築事業

[事業内容]

- ・上富良野小学校校舎の全面改築（H23～H26、2,025,705千円）。

・財源として、国土交通省（社会資本整備交付金）、文部科学省（安全・安心な学校づくり交付金）、防衛省（防音対策事業）を予定。

[協議意見]

・省エネ、新エネ対策についても、検討が必要。

[総括]

- ・上記意見も考慮して、基本構想等を作成すること。
- ・計画どおり実施。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

1 3 上富良野西小学校体育館耐震改修事業

[事業内容]

- ・上富良野西小学校体育館を耐震2次診断結果により、耐震改修を行う。(H23～H24、139,000千円)。
- ・財源は、国土交通省（社会資本整備交付金）、文部科学省（安心・安全な学校づくり交付金）を予定。

[総括]

- ・計画どおり実施とするが、H22補正予算対応についても検討すること。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

1 4 上富良野中学校校舎耐震改修事業

[事業内容]

- ・上富良野中学校校舎を耐震2次診断結果により、耐震改修を行う。(H24～H25、275,600千円)。
- ・財源は、文部科学省（安心・安全な学校づくり交付金）を予定。

[総括]

- ・計画どおり実施。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

1 5 小・中学校OA機器整備事業

[事業内容]

- ・各小中学校のコピー機等を年次計画で更新を行う。(H23～H26、4,863千円)

[総括]

- ・計画どおり実施。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

1 6 町立小・中学校作業用機械更新事業

[事業内容]

- ・各小中学校の除雪機、芝刈り機を年次計画で更新を行う。(H23～H29、13,200千円)

[協議意見]

- ・芝刈り機については、すべての学校に揃えるのではなく、いくつかを購入し、それを順番に使うようにすることはできないか。
- ・芝刈りの委託ができないか検討が必要。
- ・除雪機については、各学校により除雪する面積等の条件が違うことから、効率良く作業ができるように機械の選定を行う必要がある。

[総括]

- ・上記意見について検討のうえ、再協議とする。

17 子宮頸がん等ワクチン接種事業

[事業内容]

- ・国の補正予算に合わせて、12月補正により下記の予防接種を実施する。
 - ：子宮頸がん予防ワクチン、接種対象は中学1年生から高校1年生の女子（3回接種）。
 - ：Hib ワクチン、接種対象は0歳から4歳。
 - ：小児用肺炎球菌ワクチン、接種対象は0歳から4歳。
- ・財源として、H22・23年度は、事業費の1/2が国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金を予定している。
- ・H24年度以降は、国で予防接種上の定期接種に位置付けるように検討がされている。

[総括]

- ・計画どおり実施。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

18 北海道総合行政情報ネットワーク（防災行政用通信回線）更新事業

[事業内容]

- ・北海道が事業主体となり、災害時の情報収集・伝達のために設置しているネットワークの設備・機器の更新を行う。(H23、町負担分3,556千円)

[総括]

- ・計画どおり実施。
- ・必要性→A、緊急性→A、効率性→A、公平性→A、評価→A。

19 自動車損害賠償共済

[事業内容]

- ・自動車賠償保険等を下記により充実させる。(H23～1,386千円増)
 - ：対物損害保険限度額500万円を無制限に変更。
 - ：対人賠償、人身障害、搭乗者障害の充実。

[協議意見]

- ・他の自治体の保険加入状況を確認する必要がある。

[総括]

- ・上記意見を検討したうえで、再協議を行う。